

東京経済大学報

2022年度
第55巻 4月臨時号



2022年度 大学役職者から新入生へのメッセージ

2022年度 新任教職員紹介

東経大生のキャンパスライフ

学生記者が行く！先生インタビュー

東経大で出会った「生涯の師」への手紙

イマドキのTKU生

東京経済大学

新入生の 皆さんへ

2022年度

東京経済大学に入学された皆さん、おめでとうございます。

本学は1900年に創立された大倉商業学校を淵源としており、本年度で創立122年を迎える伝統校です。当然、卒業生は多く、各分野で活躍していますが、とりわけ実業界に多くの人材を輩出してまいりました。本日は、実業界で名を馳せた、そして現在活躍中の二人の卒業生が在学生の皆さんに送られたメッセージを紹介したいと思います。

最初は、1957年に卒業され、最終的には日立キャピタル株式会社（現・三菱HCキャピタル株式会社）の社長・会長を務められ、その名経営から「日立の青い鳥」と称された花房正義さんのメッセージです。

「ゼミに積極的に参加し、先生との深い交流を通じて物事の原理・原則を身に付けることは、学生にとって最高の財産になる。」

もう一人は、1980年に卒業され、現在はセブン・イレブン・ジャパンの代表取締役社長を務められている永松文彦さんのメッセージです。

「大学でさまざまなことに挑戦すると思いますが、そのベースには学生の本分である『学び』を据えてほしいと思います。」

私自身の経験を照らし合わせてみても、お二人の言葉には大いなる真実が含まれています。皆さんも、花房さんと永松さんのように、授業やゼミに積極的に参加し、先生との深い交流を通じて、大学時代にしか学ぶことができない何かをつかみ取ってください。そして、長い伝統を誇る本学の歴史をさらに一歩前進させる事業に一緒に取り組んでいきましょう。



学長
岡本 英男
Okamoto Hideo

今年度は総勢1,702名の新入生（編入学・学上入学・大学院等を含む）を迎えました。

大学役職者から新入生へのメッセージ



大学生らしい学び、そして充実した学生生活を期待しているのであれば、ゼミに入ることを強くお勧めします。本格的なゼミ活動は2年生からが基本となりますが、どのゼミが自分に向いているのか1年生の間によく調べておきましょう。

副学長
近藤 浩之
Kondo Hiroyuki



充実した4年間となるかどうか。それは自分の気持ちひとつです。目先の結果にとらわれず、時には丘の上から遠くを眺めるように未来の自分もイメージしながら様々なことに挑戦していきましょう。そこから生まれる自分だけの目標。自分を前に進める最大のエンジンです。

副学長
羽貝 正美
Hagai Masami

大学生になると、多くの人やものごとに関わることで、世界が格段に広がります。社会で活躍する自分を思い描き、経済学部での学びも活かしつつ、自らの可能性を広げることに全力を注いでください。

経済学部長
中村 豪
Nakamura Tsuyoshi



充実した大学生活は、学生一人一人のモチベーションによって決まります。待っているだけでは、学位記しか手に入らないかもしれません。私たちは、一人一人のモチベーションに全力で応えていきたいと思っています。

経営学部長
本藤 貴康
Honda Takayasu



この春に迎える新入生から、コミュニケーション学部は、新たな2学科体制が始まります。新しい体制の下で、新たな気持ちでコミュニケーションについて考え、問い直し、諸々の課題に取り組んでいきましょう。

コミュニケーション学部長
山田 晴通
Yamada Harumichi



大学 (university) は、1つの宇宙 (universe) といってもよい、この世のあらゆることを学ぶことができる面白いところです。この機会をフルに活用して、世界を知り、自分を知り、きっとあなたを待っている人のために勉学に励んでください。

現代法学部長
藤原 修
Fujiwara Osamu

ようこそ！東京経済大学へ。キャンパスは学びと出会いの宝箱、そして一生の友人と巡りあい、生涯の師を見出し、自分の人生のテーマを探す場所。ここで身につけた教養と知性が皆さんの人生を幸せに導くことでしょう。

全学共通教育センター長
高井良 健一
Takaira Kenichi



大学で得られる一生の宝物は、友との語らい、師との交わり、そして本との出会い。とりわけ、活字を読む習慣が「考え抜くためのパワー」を生みます。「知のタイムマシン図書館」なしには、皆さんの大学生活は始まらない！

図書館長
米山 高生
Yoneyama Takau



2022年度新任教職員紹介

経済学部



ふくし じゅん
福士 純 教授
【主な担当科目】
欧米経済史

【趣味・特技】旅行、ゲーム、格闘技観戦
【東経大での抱負】皆さんの知的好奇心を喚起するような授業が出来ればと思います。



しばさき しんや
柴崎 慎也 専任講師
【主な担当科目】
経済学原理、経済発展の理論

【趣味・特技】作曲、旅行
【東経大での抱負】東経大の発展に寄与するよう、全力を注ぐ所存です。

経営学部



さ の いくお
佐野 郁夫 客員教授
【主な担当科目】
地球環境問題

【趣味・特技】旅行、鉄道、自然探訪
【東経大での抱負】元環境省職員です。環境政策に加え、学生指導にも尽力します。



み わ まさし
三和 雅史 准教授
【主な担当科目】
管理工学、システム分析論

【趣味・特技】海外のHR/HM、鉄道、野球
【東経大での抱負】社会人経験を活かし、実社会で役立つ教育に尽力したいです。



かわはら たつや
河原 達也 専任講師
【主な担当科目】
広告論

【趣味・特技】スポーツ観戦
【東経大での抱負】16年間の実務経験を活かし、実践的な指導を行っていきます。

コミュニケーション学部



つちや りゅういちろう
土屋 隆一郎 専任講師
【主な担当科目】
中小企業論、中小企業経営論

【趣味・特技】スキー
【東経大での抱負】新たな大学で、再びフレッシュな気持ちで取り組みます。



しんぼ ともえ
新保 友恵 特任講師
【主な担当科目】
雇用の変化とキャリア形成、ジェンダーとキャリア形成

【趣味・特技】舞台鑑賞、水泳
【東経大での抱負】学生が、社会を意識し主体的行動に繋がる関わりを大切にします。



まちむら たかし
町村 敬志 教授
【主な担当科目】
現代社会学、社会調査入門

【趣味・特技】街歩き、音楽鑑賞、旅行
【東経大での抱負】挑戦できる知性づくりのお手伝いができればと思います。



おおび ゆうこ
大尾 侑子 准教授
【主な担当科目】
メディア論、比較メディア史、データ分析ワークショップ

【趣味・特技】お笑い、音楽ライブ、オタ活
【東経大での抱負】健康第一



はやし ごうた
林 剛大 准教授
【主な担当科目】
英語・文化論、パブリックスピーキング

【趣味・特技】趣味：登山／特技：継続
【東経大での抱負】学生と共に成長して行きたいです。



ほりぐち つよし
堀口 剛 特命講師
【主な担当科目】
コミュニケーション論

【趣味・特技】読書
【東経大での抱負】しっかりと職務を全うできるように努力していきます。

現代法学部



なかざと ひろし
中里 浩 教授
【主な担当科目】
競争と法(独占禁止法)、広告表示と法(景品表示法)

【趣味・特技】日々のランニングと国内外の旅行
【東経大での抱負】マラソン大会開始の号砲を聞くような、新鮮な気持ちで臨みます。



なかにし かずひろ
中西 一裕 客員教授
【主な担当科目】
ビジネス法入門、企業法基礎

【趣味・特技】読書、音楽鑑賞、観劇、旅行
【東経大での抱負】長年の弁護士経験から得たものを大学に還元したいと思います。



あんどうりょうすけ
安藤 良介 特任講師
【主な担当科目】
スポーツの科学、スポーツ

【趣味・特技】スポーツ観戦、ランニング
【東経大での抱負】スポーツの楽しさを学生の皆さんに伝えられるよう頑張ります。

専任職員(学生相談室)



たかはし ひでこ
高橋 秀子 特任講師
【主な担当科目】
文章表現基礎、アカデミック・シンキング

【趣味・特技】ダンス、野球観戦、旅行
【東経大での抱負】よりよい授業ができるように、常に向上心を持って頑張ります。



ひらの くにしけ
平野 邦輔 特任講師
【主な担当科目】
英語コミュニケーション、総合英語

【趣味・特技】読書、水泳、カフェ巡り、旅行
【東経大での抱負】英語を通じコミュニケーション能力や思考力を向上させたいです。



かわかみ はなよ
川上 華代
【趣味・特技】弾き語り、食べること、BTS
【東経大での抱負】学生相談室の歴史や空気を大切にして、学生支援に邁進します！

専任職員(総務課付)



えぐちまこと
江口 誠
【趣味・特技】プロ野球・大学駅伝観戦、旅行
【東経大での抱負】皆さんが充実した学生生活を送れるようにサポートします。



さいとう あやの
齋藤 綾望
【趣味・特技】岩盤浴、スキー
【東経大での抱負】誰からも信頼される職員を目指して業務に励んでいます。

コロナ禍で様変わりした大学生活。東経大の学生はどのような毎日を送っているのでしょうか。

今回は経営学部2年生、コミュニケーション学部2年生のとある1日取材しました。

東経大生の キャンパスライフ

にしおか ひかる
西岡 光

コミュニケーション学部
コミュニケーション学科 2年

就職活動を見据え、1年次の前期にキャリア・サポートコースを利用し日商簿記3級を取得しました。現在は英語力を高めたいと思い、選抜制の英語アドバンスプログラムに所属し、英語の勉強に力を入れています。

課外活動では体育会の剣道部に所属し、同じスポーツに取り組む仲間に出会えました。



7:30 起床

8:50 オンライン受講準備

9:00 1限オンライン授業

10:40 登校

10:50 空き時間

12:20 広報課

14:00 課外活動

16:20 対面授業

18:30 帰宅

19:00 夕食

21:00 趣味

24:00 就寝

オンライン授業にも慣れました。事前にカメラのオンオフやミュート機能を確認したり、接続がうまくいっているかを確認しておく受講がスムーズです。

家から大学まで徒歩10分。音楽を聴きながら登校すると気持ち良いです。

図書館で自習したり、図書館内の学習スペースを借りて友人たちと話し合いながら課題に取り組んだりします。

広報課で学生記者のアルバイトをしています。ミーティングでは、取材関係や広報課で管理するInstagramの相談、大学報の執筆についてなど、打ち合わせをしています。

剣道部では、道場へ入る人数を制限するなど、感染対策を徹底して活動しています。部活に所属したことで、共通のスポーツに精通する仲間と出会えて良かったです。さまざまな部活やサークルがあるので、自分が興味のある団体に所属してみたいかでしょうか。

ひとり暮らしをしています。コロナ禍で自炊をすることが多くなりました。得意料理は親子丼です。とても簡単なのでおすすめです。



YouTube を見えています。お気に入りの入りは「板橋ハウス」です。

オンライン（遠隔）授業のポイント

01

受講形式について理解する

A型：配信された講義資料に基づき学習するもの
B型：録画授業の動画配信によるもの
C型：リアルタイム配信によるもの
どの形式で行われるかは授業によって異なります。複数の形式を組み合わせたり、回によって異なる形式となったりする場合もあるので注意してください。

02

manabaの使い方に慣れる

オンライン授業は必ずmanabaへログインが必要です。科目ごとに、資料やレポート課題、小テスト問題等の情報を得ます。

03

情報の取扱いに注意する

Zoom等による授業URLやミーティングID、パスワードを他人に知らせたり、授業の様子を許可なく撮影、録画したりしない。SNSなどへのアップロードも厳禁です。

対面授業のポイント

01

自宅を出る前に検温し、時間に余裕をもって登校する

入構時は、検温等で時間がかかる場合があります。体調不良の場合は無理をせず、オフィスアワーやmanaba等を通じて教員へ連絡しましょう。

02

大学からのお知らせをこまめに確認する

TKUポータルやmanabaで、随時発信しています。

03

大学構内では黙食が基本

大学構内での食事は、大学が指定した場所・教室と時間でのみ可能です。飛沫感染を発生させないように、黙食を基本とします。

2022年度 授業のポイント

2022年度は原則、対面授業を実施します。ただし、「3密」が避けられないなど、感染対策上やむを得ない一部の授業については、遠隔授業を実施します。



きりやま こゆき 経営学部
桐山 小雪 | 流通マーケティング学科 2年

英語と中国語の勉強に力を入れていて、1年次ではコトパティオに通ったり、オンライン中国留学プログラムに参加したりしました。4年次までにTOEIC800点、HSK検定*6級の取得を目標にしています。また、サークルは税法研究会に所属しており、主に簿記や税について学んでいます。先輩方とも仲良くなり、知らないことをたくさん教えてもらえる毎日、ワクワクの連続です。

*中国政府公認の中国語検定



新型コロナウイルス感染拡大防止徹底のお願い

東京経済大学では、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、皆さんに十分な感染症対策に努めていただくようご理解、ご協力をお願いしています。

学生の皆さんが安心して大学生活を送れるよう
ご協力よろしくおねがいします。



検温、手洗い、アルコール消毒、うがいの徹底



不織布マスクの着用



大声での会話を控える

新型コロナウイルス感染症と診断された場合

新型コロナウイルス感染症と診断された場合は（濃厚接触者や濃厚接触者と接触した場合も含みます）、保健所の指示に従うとともに、速やかに平日は大学の医務室へ、医務室閉室時間は守衛所へ電話連絡をしてください。

東京経済大学医務室：

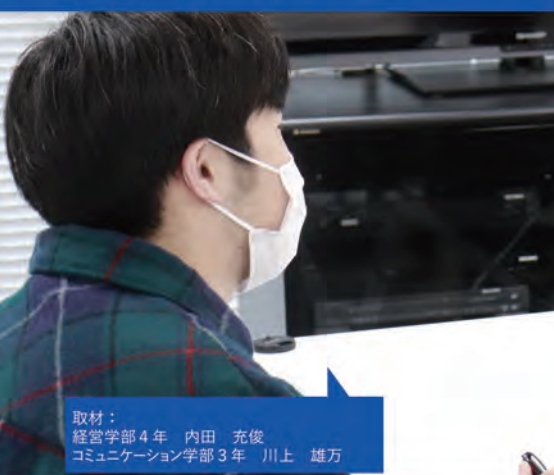
☎042-328-7760（平日 9：00-17：00）

東京経済大学守衛所：

☎042-328-7711（医務室閉室時間）



先生インタビュー



取材：
経営学部4年 内田 充俊
コミュニケーション学部3年 川上 雄万



森岡 耕作 Morioka Kousaku
(経営学部 准教授)

略歴：慶應義塾大学商学部卒業、慶應義塾大学大学院商学研究科 博士課程修了。
2011年、東京経済大学専任講師として着任。
主な研究分野：ブランド研究

Q1 先生の研究・関心のある分野について教えてください。

専門はマーケティングで、特にブランド研究に取り組んでいます。貧乏だった大学生のとき、「同じ味のお茶に、なぜ40円も高く払わなければならないのか」という疑問を持ち、それはブランドによるものだと知り、おもしろいなと興味を持ったことがきっかけです。他と比べて「欲しくなる」「高いお金を払ってしまう」ようなブランドが、どのように形成されるのかということの研究をしています。

Q2 先生の趣味を教えてください。

私の出身は鹿児島県の奄美大島で、土曜の昼に「吉本新喜劇」がテレビで放送されていました。それをラーメンを食べながら見る、というルーティンがあったので、今でもお笑いが好きです。お笑ってかなりクリエイティブな作業ですよ。私は、発想がおもしろくて、ボケやツッコミのタイミングが完璧で心地良く完成された、練習量が感じられるお笑いがツボで、寝る時にずっと聴いてしまいます。

Q3 学生時代にやらなくて後悔したことを教えてください。

留学です。行っておけばよかったと、今でもすごく思います。新しいモノを見ることが好きなのに、そのチャンスを逃した18歳の自分をぶん殴りたい(笑)。ただ裏を返すと、行かなかったことで、ますます新しいモノに対する憧れが強くなりました。授業やアルバイト、英語ができないといった理由で留学を迷っている学生は、とりあえず行ってみたら良いと思います。今は「自分がバイトのシフトに入れなくなったら、色々な人に迷惑かけてしまうだろう」とか、「4年間で卒業しなければ」などと考えてしまう人もいますが、後で振り返ってみると、大した悩みではなかったと気づくことが多いですから。

Q4 学生時代に勉強以外で大切にしていたことがあれば教えてください。

だらだらと無目的に話した時間が、後から振り返ってみると貴重でした。特に、ゼミの同期や先輩後輩とのそのような駄弁りの中で、そのときには役に立たないと思っていたことが、回り回って今役に立っていることもあったりします。だからこそ、その時の関係が今でも変わらず続いています。

Q5 最後に学生へメッセージをお願いします！

大学は飲食店に例えるならば、レストランではなくお料理教室のようなものです。作られたものを出してほしいと思う人が来る場所ではないと思います。自分から何かを作ろうとする姿勢でいることで、多くのことが学べる環境です。「これをやりたい」という意志を持った時に使える材料～図書館であったり教員であったり～は揃っています。「大学に来れば何か与えてもらえるだろう」という消費者マインドを捨て、何かを作ろうとする目的意識を持つことで、大学生生活を有意義に過ごせると思います。



東経大で出会った「生涯の師」への手紙

～大学は学生と教師の出会いの場～

自由の学府・東京経済大学で生涯の師と出会った学生に思いを綴っていただきました。
先生からの返信も併せてご紹介します。



学生から先生へのメッセージ

かわぞえ そうた
川添 颯太
経営学部 流通マーケティング学科
2022年3月卒業



尾崎ゼミに入ったきっかけは、大学生活で自信を持って頑張ったと言えるものを作ったからです。学生生活を振り返ると、尾崎ゼミで活動することができて本当に良かったと心から思います。

尾崎ゼミでは障害者福祉をテーマとして、資料の輪読や、企業・NPO法人と連携した実践活動を行いました。活動のひとつに、国分寺市内の障害を持つ方々が無農薬で育てた野菜や果物を材料にして作る「パウンドケーキの販売」があります。障害のある方々と活動を共に行う経験は、障害について間違った偏見を持つことなく、社会において重要な多様性を理解することに繋がりました。

尾崎先生は、コロナ禍でも私たちと真摯に向き合い、思うように活動することができない中、私たちの「パウンドケーキ販売提案」を快く受け入れてくださいました。考えなければならぬことも多く、困難の連続でしたが、先生の惜しみない協力のおかげで販売を成功させることができました。

私は2022年4月より、信用金庫職員として働きます。現在の就職先を選択した理由は、尾崎ゼミでの活動を経て、地域社会のために働きたいと思ったからです。私も先生のように自分の考えを持ち、地域と真摯に向き合っていこうと思っています。先生に「誇らしい」としてもらえるような人間になれるよう、卒業後も努力していく所存です。3年間本当にありがとうございました。



ゼミでの3年間、川添さんは本当によく頑張ってくれていたと感謝しています。ゼミは常に「机上学習」と「現場実践」の2本柱で障害のある人たちの社会参加や生活の支援、ダイバーシティ就労について学びを進めてきましたが、その間に有機的につなぎ、学習と活動を創る基盤が常にグループワークでした。それぞれのグループの中で川添さんは、仲間と切磋琢磨して自分の考えを磨き、上級生になって以降は、ゼミに新たに加入した下級生たちに「伴走型」で根気強く付き合い、支援しながらチームとしてのパフォーマンスを高めるための細やかな配慮をされていたのが大変印象的です。一人ひとりの個性を大切にしつつ、個々の能力を発揮させてチームとして最大限のパフォーマンスを引き出す――まさにゼミで学んできた「ダイバーシティ」の体现であり、コラボ事業でもディベート大会でも「チーム川添」の活躍が光りました。

とくにこのコロナ蔓延の状況下で、自主製品の販売先の閉館などで苦境に陥った社会福祉法人、NPO法人とのコラボ事業を止めないために、オンラインを駆使した受注生産・販売のしくみを確立し、結果的にコロナ前の売り上げを超えるほどの成果を上げたのは見事でした！

今後は地域金融機関で、大学での経験を糧にしてより多くの団体・会社を苦境から救い、地域を活性化する金融マンとして大活躍される川添さんの姿が目に見えます。こうした「人財」を地域に送り出すことができるのは教員冥利に尽きます。



先生から学生へのメッセージ

おさき ひろなお
尾崎 寛直
経済学部 教授



TOPIC 1 2021年度卒業式・2022年度入学式を挙行

東京経済大学は2022年3月23日(水)に2021年度卒業式を、2022年4月1日(金)に2022年度入学式を開催しました。昨年に引き続き、当日は感染症対策の観点から構内への立ち入りを制限し、時間や会場を分散して行いました。欠席者やご家族の方々が式典を視聴できるよう、式典のライブ配信も実施しました。

2021年度に本学を卒業された方は1,535名(大学院を含む)、2022年度に入学された方は1,702名(編入学・学士入学・大学院等を含む)となりました。



TOPIC 2 生理用ナプキン無料提供サービス「OiTr」(オイトル)を設置



東京経済大学は2022年3月1日、生理用ナプキン無料提供サービス「OiTr(オイトル)」の機器設置工事を行いました。OiTrは、専用アプリを入れたスマートフォンをディスペンサーにかざすと、生理用ナプキンが出てくるというもので、近年ショッピングモールや公共施設などの個室トイレへの設置が進んでいます。

本学では2021年10月～12月の間、女子学生支援プロジェクトとしてコロナ禍で困窮する女子学生を支援する目的で、教職員等の有志が中心となり生理用品の配付を行い、3回の実施でのべ443名の女子学生に届けることができました。コロナ禍に限らず女子学生が常に抱える「生理に伴う経済的・身体的困難」に寄り添いたいという思いで、継続的な支援として、OiTrの導入に至りました。

「OiTr(オイトル)」設置場所 (2022年3月現在、国分寺キャンパス)

1号館、2号館、6号館、菱蔭会館
1階女子トイレに1台

5号館
1階女子トイレに4台

図書館、進一層館
1階女子トイレに1台
多目的トイレに1台

利用方法

1. 個室トイレ内の壁に掲示してあるQRコードを読み取り、OiTrアプリ(無料)をダウンロードする。
2. OiTrアプリを起動し、画面の取り出しボタンをタップし、スマートフォンをディスペンサーに近づける。
3. ディスペンサーの取り出し口から、生理用ナプキンが1枚無料で出てくる。



TOPIC 3 非接触で給水が可能なウォータークーラーを設置



東京経済大学は2022年3月29日(火)、国分寺キャンパス6号館3階と5階に、非接触型カウンター式ウォータークーラーを設置しました。非接触型カウンター式ウォータークーラーは、非接触でボトルに冷水を注ぐことができるほか、使用した水量をベースに、500mlペットボトルを何本分割減することができたのかが表示されます。

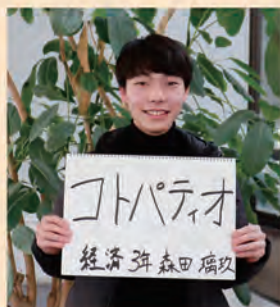
本学は2021年4月にSDGs宣言を掲げており、このサービスは、SDGsの13番(気候変動に具体的な対策を)、14番(海の豊かさを守ろう)、15番(陸の豊かさを守ろう)に対応する取り組みのひとつになります。また、新型コロナウイルスの収束が見えないなか、非接触型は感染拡大防止の観点から有効と考えています。

設置会社の資料によると、ペットボトル1本をリサイクルすると239gのCO₂が排出されるとい、マイボトルの利用を促進することで本学のCO₂排出量の削減につながり、学生が主体的に考え、SDGsに関心を持ち行動を起こすきっかけとなることを期待しています。



イマドキのTKU生

～東経大のおすすめスポット～



※2022年1月取材(学年は1月時点)

